

5 身近な大地の歴史を調べる【観察4】（教科書 P.244-247）

目的：地層を観察し、自分たちのすむ大地がどのようなか調べる。

地層の重なり方と柱状図 (p.244 図2)

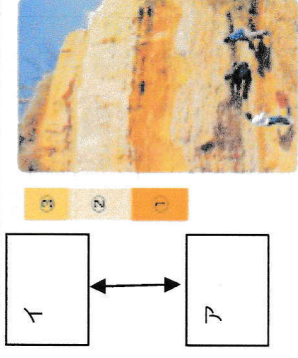
(*①泥の層 ②火山灰をふくんだ泥の層 ③火山灰の層)

①→②→③の順に、(ア)ものから(イ)ものへと積み重なっていく。

*柱状図：ある地点の地層のようすを模式的にあわらしたもの。

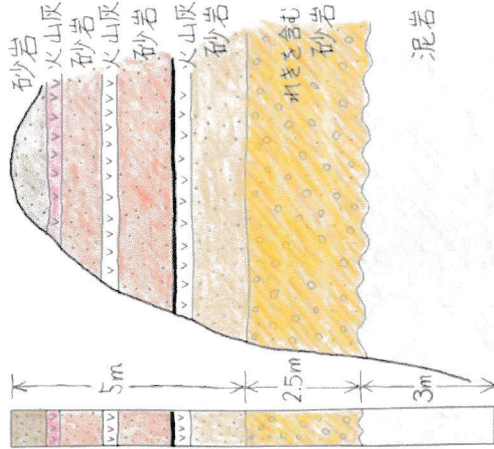
*ボーリング試料（大地に穴をほって、地下の地層の堆積物や岩石を採取したもの）を利用して柱状図をつくると、大地のようすを調べるのに役立つ。

柱状図



結果の整理と考察 □から選ぼう。

色	粒の大きさ	堆積岩	観察
こい灰色	細かいが、粒は目に見える	砂岩	(①) で堆積したのではないか
赤茶色	細かいが、粒は見えない	火山灰	(②) があったことがわかる
・	・	・	火山活動は (③) 起こった
・	・	・	土地在 (⑩) し水深が (⑥) になった？
茶色	1cm 程度の小石がある	れきをふくむ砂岩	粒が (④)) →水の流れが (⑤)) 場所 →水深が (⑥))
灰色	とても細かくて粒が見えない	泥岩	粒が (⑦)) →流れが (⑧)) 場所 →水深が (⑨))



答え：ア古い イ新しい ①海の底 ②火山活動 ③繰り返し ④大きい ⑤ある ⑥浅い⑥' ⑦小さい ⑧ゆるやかな ⑨深い ⑩隆起